

「株券電子化に伴う株式担保の一斉移行（Q & A）（第1版）（公表資料）」
 「株券電子化に伴う株式担保に係る想定事務フロー（公表資料）」について

平成19年4月

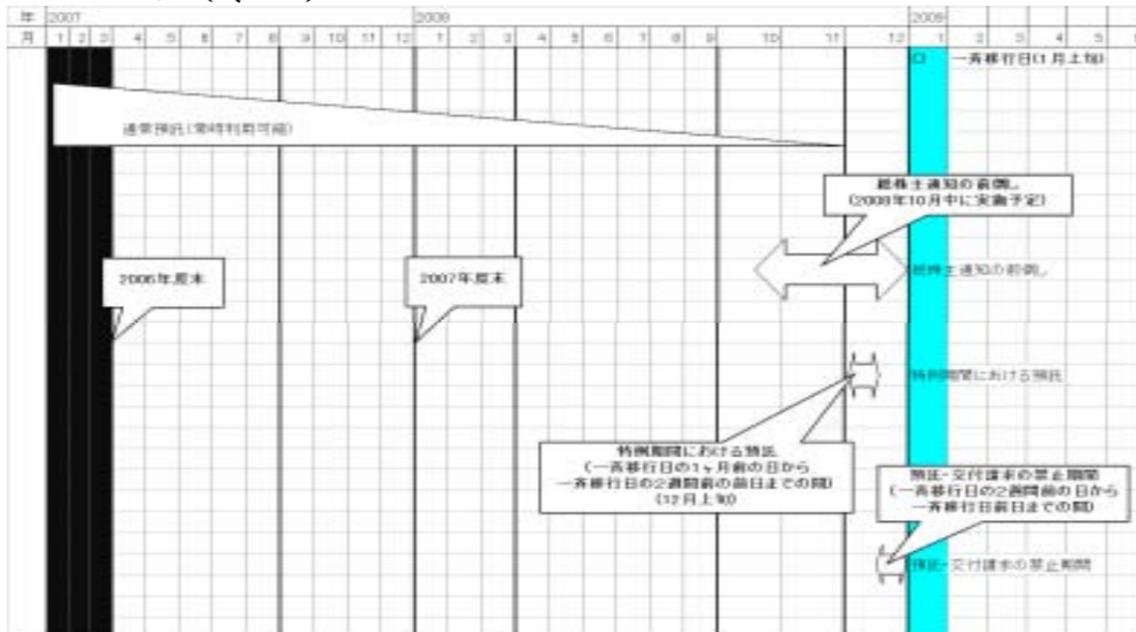
注意事項

- 「Q&A」は、株式担保の一斉移行に向けた基本的取扱いに関する諸事項を示すものであるが、株式担保利用者のすべての個別ケースに対応するものではない。また、「想定事務フロー」は、あくまで想定されるモデルを一例と示したものであり、すべての想定される株式担保に係る事務手続等を示すものではない。
- 本資料は、(株)証券保管振替機構、日本証券業協会の協力を得て取りまとめを行ったものである。

1. 株券電子化に伴う株式担保の一斉移行対応（Q & A）（第1版）（公表資料）について

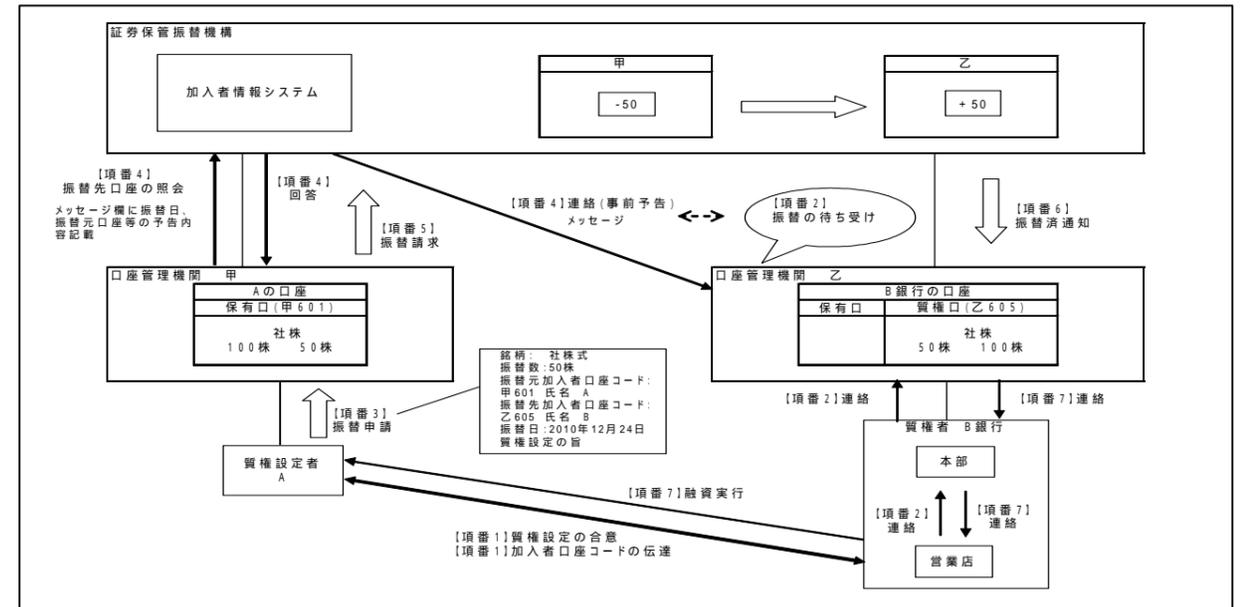
主な事項

- 【総論】1. 現行保振制度における参加形態と移行手続（Q1からQ9）
 - 法律上の一斉移行手続
 - 現行保振制度・新振替制度の各参加形態と移行手続
 - 一斉移行日までのロードマップ（下図参照）
- 【総論】2. 担保権に係る問題（質権・譲渡担保の効力・設定等）（Q10からQ18）
 - 質権と譲渡担保の効力の差
 - 移行手続と担保権における占有要件
 - 担保権設定者の移行手続上の留意点
 - 質権、譲渡担保の口座開設
 - 預託した株券の取扱い
- 【現行保振制度に基づく預託手続（通常預託手続）】（Q19からQ26）
 - 現行預託手続（担保株券の預託）
 - 担保株券の預託に係る担保権設定者の匿名性
 - 担保権の実行および解除時の取扱い
- 【特例期間における預託手続】（Q27からQ28）
- 【総株主通知の前倒し期間における預託手続】（Q29からQ30）
- 【その他】（Q31）



2. 株券電子化に伴う株式担保に係る想定事務フロー（公表資料）について

【例：担保設定想定事務フローイメージ図】



株式担保に関し、株券電子化後の担保設定、担保解除、担保実行のそれぞれについて、想定事務フローとしてモデルとなる事務手続を示すもの。

～各場面の主なポイント～

【設定】（担保権設定の合意～担保設定の完了）

担保権設定者・担保権者の担保権設定合意時における具体的な取り決め
 合意内容を踏まえた振替手続：担保権設定者・証券会社等との関係、口座管理機関間の情報伝達方法、担保権者・口座管理機関間の情報伝達等

【解除】（解除に係る振替申請～解除通知：設定の逆向きの振替手続）

担保権設定者対応ルール（担保権者からの解除依頼書の徴求の要否等）、解除特有の振替申請データ項目（当初差入日、債務者名等）、担保設定期間中の担保権設定者の加入者口座コード変更時の対応等は継続検討

【実行】（担保権実行原因発生時～担保権設定者への通知：取引所取引を想定）

担保権設定者対応ルール（担保権実行について担保権設定者への通知の要否、担保権設定者の同意の要否等）、通常の振替申請の場合と担保権実行に係る振替申請との異同等は継続検討